

鹿児島県立牧之原特別支援学校仮設校舎賃貸借に係る入札説明書

〒899－4501

霧島市福山町福山 6140 番地 1

鹿児島県立牧之原特別支援学校

電話番号 0995－56－2665

FAX 0995－56－1865

1 入札に付する事項

- (1) 賃貸借物件名
仮設校舎
- (2) 賃貸借契約の仕様等
仮設校舎仕様書等（別紙１、２）のとおり
- (3) 仮設校舎の設置期限
契約締結日から令和９年３月３１日（水）
- (4) 仮設校舎の賃貸借期間
令和９年４月１日から令和１３年３月３１日（４８月）

2 入札に参加する者に必要な資格

- (1) 鹿児島県建設工事入札参加資格において建築一式工事がＡ級であること。
- (2) 本入札に係る知事の入札参加資格審査（以下「資格審査」という。）を受け、入札参加資格を有すると認められた者であること。
- (3) 単独の元請として、仮設校舎の賃貸実績を有するものであること。
- (4) 地方自治法施行令（昭和２２年政令第１６号）第１６７条の４の規定に該当しない者であること。
- (5) 自己または自社の役員等が、次の各号のいずれかに該当する者でないこと、及び次の各号に掲げる者が、その経営に実質的に関与していないこととし、誓約書（別紙３）を提出した者であること。
 - ア 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号）第２条第２項に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
 - イ 暴力団員等（鹿児島県暴力団排除条例（平成２６年鹿児島県条例第２２号）第２条第３号に規定する暴力団員等をいう。以下同じ。）
 - ウ 自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員等を利用している者
 - エ 暴力団又は暴力団員等に対して、いかなる名義をもってするかを問わず、金銭、金品その他の財産上の利益を不当に提供し、又は便宜を供与するなど直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者
 - オ 暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有している者
 - カ 暴力団又は暴力団員等であることを知りながら不当な行為をするためにこれらを利用して
いる者

3 入札参加資格の審査

- (1) 入札に参加しようとする者は、誓約書及び入札参加資格審査申請書等を令和８年９月１０日（木）正午までに直接持参又は郵便（必着）で提出し、資格審査を受けなければならない。
 - ア 誓約書（別紙３）

イ 入札参加資格審査申請書 （別紙４）

１．添付書類

- ・ 誓約書 （別紙５）
- ・ 鹿児島県建設工事入札参加資格審査要綱（平成８年鹿児島県告示第 1402 号）等に基づく知事の入札参加資格審査に合格している入札参加資格審査結果通知書の写し。
- ・ 仮設校舎の賃貸実績がわかる契約書等の写し。

(2) 提出場所

鹿児島県立牧之原特別支援学校事務室

霧島市福山町福山 6140 番地 1

(3) 資格審査の結果の通知

資格審査の結果は、令和８年９月 16 日（水）までに書面又は電話により通知する。

(4) 提出書類に関する説明

提出した書類について説明を求められたときは、これに応じなければならない。

(5) その他

ア 提出書類の作成に要する経費は、提出者の負担とする。

イ 提出された書類は、返却しない。

4 入札の方法等

(1) 入札及び改札の日時及び場所

ア 日時 令和８年９月 25 日（金） 午前 10 時

イ 場所 鹿児島県立牧之原特別支援学校多目的室

(2) 入札書の記載

ア 入札金額は、１で示す仮設校舎の賃貸借期間（４年間）の金額を記入すること。（別紙 6 参照）

イ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の 100 分の 10 に相当する額を加算した金額（当該金額に 1 円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札に参加する者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の 110 分の 100 に相当する金額を入札書に記載すること。

(3) 代理入札

代理人による入札をしようとするときは、入札時に委任状（別紙 7）を提出すること。

なお、この入札に参加する者及びこの入札に参加する者を代理する者は、この入札に参加する他の者を代理することはできない。

5 入札説明会

実施しない。

6 入札保証金

免除する。

7 入札の無効

次の(1)から(7)までのいずれかに該当する入札は、無効とする。

- (1) 入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札
- (2) 2以上の入札書（代理人として提出する入札書を含む。）による入札
- (3) 入札金額が加除訂正されている入札書による入札
- (4) 入札要件の判明できない入札書、入札金額以外の記載事項の訂正に押印のない入札書又は入札者の押印のない入札書による入札
- (5) 記載した文字を容易に消字することのできる筆記用具を用いて記載した入札書による入札
- (6) 民法（明治29年法律第89号）第95条に規定する錯誤による入札であると入札執行者が認めた場合の入札
- (7) その他入札に関する条件に違反したと認められる者のした入札

8 落札者の決定方法

有効な入札書を提出した者で、予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって申込みをしたものを落札者とする。

9 最低制限価格

設定しない。

10 契約保証金

免除する。

11 入札及び契約に関する事務を担当する部局の名称及び所在地

名称 霧島市福山町福山 6140 番地 1

郵便番号 899-4501

鹿児島県立牧之原特別支援学校

電話番号 0995-56-2665

FAX 0995-56-1865

12 質疑と回答

本書類等に関する質疑については、様式例示の中にある「質疑書（別紙8）」によるものと、回答は入札説明書を交付した者全員に対して行う。

なお、当該回答文書は、本書類等に対して追加又は修正したものとみなす。

(1) 提出場所

郵便番号 899－4501

霧島市福山町福山 6140 番地 1

鹿児島県立牧之原特別支援学校

電話番号 0995－56－2665

FAX 0995－56－1865

電子メール makinohara@pref.kagoshima.lg.jp

(2) 提出期限

令和 8 年 9 月 10 日（木）16 時 45 分まで

(3) 質疑方法等

質疑書は、持参又は郵便（必着）によるものとし、提出期限まで随時受付を実施する。

（FAX 及び電子メールによる受付も可能とするが、書面として質疑書は必ず提出すること。）

(4) 回答

令和 8 年 9 月 17 日（木）までに FAX 又はメールにて回答予定

13 その他

鹿児島県情報公開条例に基づく開示請求

鹿児島県情報公開条例に基づく開示請求があった場合には、契約の相手方も公開することになるので、理解の上、入札に参加すること。

1 業務名

鹿児島県立牧之原特別支援学校仮設校舎賃貸借

2 設置場所

霧島市福山町福山6140番地 1

3 設置期限

契約締結の日から令和 9 年 3 月 31 日まで

なお、工程は鹿児島県立牧之原特別支援学校（以下、「牧之原特別支援学校」とする。）の年間スケジュールに基づき事前に協議を行い、牧之原特別支援学校の指示に従うこと。

4 賃貸借期間

令和 9 年 4 月 1 日～令和13年 3 月 31 日（48か月）

期間満了後、速やかに解体撤去するものとする。ただし、学校との協議により撤去期限を定めた場合はこの限りではない。

また、期間を延長する場合は、契約延長について協議を行うこととする。

5 支払方法

令和 9 年 4 月から令和13年 3 月まで48回均等割とする。

均等割した際、端数が発生した場合は、最終回の支払いにその端数分を含むものとする。

6 業務概要

各官公署への諸手続業務一式

- ・ 関連調査業務（現場調査・地盤調査）
- ・ 計画通知又は建築確認の業務一式（必要に応じ、構造計算適合判定、建築物省エネ法の業務一式）
- ・ 完了検査（指摘事項の対応含む）
- ・ 消防法届出関係書類一式
- ・ 賃貸借期間の建物の保守一式
- ・ 道路使用許可
- ・ 仮設電気引き込みに関する協議・申請一式

※ 上記以外にも、必要な手続が発生した場合、都度対応

7 用途地域

指定なし

建ぺい率 70% 容積率400%

防火地域 指定なし

8 賃貸物件

仮設校舎

軽量鉄骨造 地上2階建

延べ床面積 約940㎡程度

構造根拠は、建築基準法及び関連法令に準拠する。

※ 各々詳細は参考図を参照すること。

9 現場確認

現場説明会は行わない。

ただし、現地確認は下記の期間中に牧之原特別支援学校へ連絡の上、現場を確認すること。

現地確認期間 令和8年9月1日（火）～令和8年9月9日（水）

（土、日、祝日は除く）

連絡先 0995-56-2665

担当 牧之原特別支援学校 徳留

10 各種申請

賃貸人（施工者）は、賃貸建物の施工に先立ち、建築基準法に基づき各官公署の手続を賃貸人の責任において速やかに行うこと。

11 協議

牧之原特別支援学校職員並びに関係機関等と必要な協議を行い、業務を進めること。

業務名：鹿児島県立牧之原特別支援学校仮設校舎賃貸借

1 共通事項

- (1) 建築基準法、消防法、その他関係法令及び条例を遵守し、それに基づき諸手続き及び費用負担についても行うこと。
- (2) 使用期間前日までに賃貸借物設置を完了すること。
なお、設置工事については、牧之原特別支援学校の行事等に留意の上、行うこと。
- (3) 設計及び工事は、牧之原特別支援学校生徒職員及び来校者、近隣住民の安全確保に努めること。なお、適宜、安全誘導員を配置すること。
- (4) 賃貸人（施行者、以下「賃貸人」という。）は、現場代理人を定めて工事現場に配置すること。
- (5) 設計監理業務
自社にて設計監理業務を行うこと（一級建築士事務所登録を有すること）
施工業者決定後、5日以内に資格者による重要説明事項を行うものとする。
工事完了後に竣工図（意匠図）を作成し、提出すること（見開きA3サイズで2部製本） その他の成果品については別途協議する。
- (6) 本件に関する全ての試験及び検査については、賃貸人の責任によって行うものとする。
- (7) 本業務に使用する材料、製品は所定の機能及び耐力を有すること。
- (8) 既存建築物の適法調査や既存違法建築物の撤去工事は不要とする。
- (9) 配置及び面積は参考図より大きく逸脱しないこと。
- (10) 特記仕様書及び参考図に記載の無い事項は、各メーカー仕様も可とする。電気設備、機械設備についても同様とする。
- (11) 仮設校舎竣工後に、ホルムアルデヒド・VOCの検査を行い、合格後引き渡しをすること。
- (12) 業務上必要な資料は貸与するが、設置工事完了後貸与された資料は返却すること。
- (13) 設計業務等の遂行に必要な場合を除き、施設管理者等の承諾なく成果物を第三者に閲覧、貸与または譲渡してはならない。また、本業務を通じて知り得た秘密事項を第三者に漏らしてはならない。
- (14) 暴力団等から不当要求を受けた場合、これに応じてはならない。

2 建築工事

- (1) 本建築の構造形式・モジュールはメーカーの仕様を基準とするが、本仕様に適合しない部材がある場合は、施設管理者等の担当部署の承諾を得ること。
- (2) 寸法、仕上げ等は関連法令及び施設管理者等の担当部署の指導等を遵守すること。
- (3) 地盤状況の詳細については、設計前にボーリング調査を実施することとし、地盤改良が必要な場合は適切な対応をとること。
- (4) アスベストを含有する建材は使用しないこと。
- (5) 工事にあたって発生した産業廃棄物は法令に基づいて処分すること。
- (6) プレハブ本体の鉄骨製作工場は、建築基準法第68条の25に基づき国土交通大臣から構造方法等の認定を取得している鉄骨製作工場又は同等以上の能力のある工場、R グレード以上であること。
- (7) プレハブ本体の使用材料は新品を使用すること。

3 電気設備

- (1) 仮設校舎への電気引き込みは参考図を参照し、1年以内の期間仮設で引き込むこととし、その後は県において切り替えを行う。
- (2) 照明設備についてはLED照明の新品を設置すること。

4 機械衛生設備

- (1) 衛生設備機器及びエアコンは新品を設置すること。
- (2) 雨水については既設の側溝に流す又は樋の落とし口付近に浸透枳を配置するなどして考慮すること。

5 防災設備

火災設備・消火設備等について、個数、設置場所については所轄消防署と協議すること。

6 通信・放送設備

参考図と同等以上のものを設置すること。

7 機械警備設備

牧之原特別支援学校で別途契約するため、不要である。

8 外構工事

外構工事に伴い発生した建設発生土等は適切に処分（場外）すること。

9 施工

- (1) 工事の施工は学校及び周辺住民の環境を損なうことのないよう十分注意すると共に、施設管理者等と十分に協議し、施設運営に支障がないよう注意すること。
- (2) 敷地内は狭いため、施設関係者等に危害が及ばないように注意すると共に公道の工事用車両の出入口部分については、通行者に対して十分配慮すること。動線が交差する部分是最徐行すること。なお工事関係者（協力業者、納品業者）に対しても交通安全対策を徹底させること。
- (3) 本工事の施工に伴う光熱水の支払は賃貸人の負担とする。
- (4) 低騒音型建設機械、排出ガス対策型建設機械を使用すること。
- (5) 仮施設（現場員事務所、作業員詰所）を設置する場合は、構造検討がなされたものを設置すること。
- (6) 施工に際し適切に安全対策（足場、水平ネット）を講じ、災害防止に努めること。
- (7) 施工中の仮囲い（簡易バリケード）を行うこと。

10 賃貸借期間中

- (1) 賃貸借中の公租公課は賃貸人が負担すること。
- (2) 賃貸借期間中、本建物が火災等により滅失又は使用不能になった場合に必要な保険等への加入は、賃貸人の負担とする。
ただし、牧之原特別支援学校所有の備品、保管品は対象外とする。

誓 約 書

私は、下記の事項について誓約します。

なお、鹿児島県立牧之原特別支援学校が必要な場合には、鹿児島県警察本部に照会することを承諾し、照会で確認された情報は、今後、私が鹿児島県立牧之原特別支援学校と行う他の契約等における身分確認に利用することに同意します。

記

- 1 自己または自社の役員等が、次のいずれかにも該当する者ではありません。
 - (1) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2項に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
 - (2) 暴力団員等（鹿児島県暴力団排除条例（平成26年鹿児島県条例第22号）第2条第3号に規定する暴力団員等をいう。以下同じ。）
 - (3) 自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員等を利用している者
 - (4) 暴力団又は暴力団員等に対して、いかなる名義をもってするかを問わず、金銭、金品その他の財産上の利益を不当に提供し、又は便宜を供与するなど直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者
 - (5) 暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有している者
 - (6) 暴力団又は暴力団員等であることを知りながら不当な行為をするためにこれらを利用している者
- 2 1の(1)から(6)に掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。

年 月 日

鹿児島県立牧之原特別支援学校長 染川 功次 殿

住 所

（ふりがな）

氏 名

印

〔 法人又は団体にあつては、主たる事務
所の所在地、名称及び代表者の氏名 〕

- (注) 1 自己及び自社の役員等の名簿（裏面）を作成して下さい。名簿に記載されている情報は、鹿児島県が鹿児島県警察本部に紹介する際に利用することがあります。
- 2 「役員等」とは、次に掲げる者をいいます。
- ア 法人にあつては、非常勤を含む役員、支配人、営業所等（営業所、事務所その他これらに準ずるものをいう。以下ウにおいて同じ。）を代表する者その他いかなる名称を有するものであるかを問わず法人の経営を行う役職にある者又は経営を実質的に支配している者
- イ 法人格を有しない団体にあつては、代表者、理事その他アに掲げる者と同等の責任を有する者
- ウ 個人にあつては、その者、営業所等を代表する者その他いかなる名称を有するものであるかを問わず個人の経営を行う役職にある者又は経営を実質的に支配している者

役 員 等 名 簿

【商号・名称】

年 月 日現在

[illegible]

(別紙 4)

令和 年 月 日

鹿児島県立牧之原特別支援学校長 染川 功次 殿

申請者

所在地

商号又は名称

代表者職氏名

印

入 札 参 加 資 格 審 査 申 請 書

鹿児島県立牧之原特別支援学校が実施する仮設校舎賃貸借に係る一般競争入札に参加したいのでこの入札参加資格の審査を申請します。

なお、この入札参加資格審査申請書及び添付書類のすべての記載事項は、事実と相違ないことを誓約します。

記

1. 添付書類（該当欄に○印をつけること）

1. 入札参加資格審査結果 通知書の写し	
2. 仮設校舎の賃貸実績がわか る契約書等の写し	
3. 誓約書（別紙 5）	

申請書類提出者

連絡先電話番号

誓 約 書

鹿児島県立牧之原特別支援学校仮設校舎賃貸借において、契約を履行するにあたり、仮設校舎の建設及び賃貸借等の取り扱いについては、関係法令に従い、適正に行うことを誓約いたします。

令和 年 月 日

鹿児島県立牧之原特別支援学校

校長 染川 功次 殿

申請者 住 所

商 号 (名称)

代表者の氏名

印

入 札 書

一 金 円 也

入札事項	鹿児島県立牧之原特別支援学校仮設校舎賃貸借
------	-----------------------

上記のとおり入札します。

令和 年 月 日

契約担当者

鹿児島県立牧之原特別支援学校

校長 染川 功次 殿

住 所

氏 名

印

代理人

住 所

氏 名

印

注 入札金額は、見積もった契約金額の 110 分の 100 に相当する金額を記載する
ものとする。

令和 年 月 日 上記入札金額の 100 分の 110 に相当する金額で落札決定通知

(別紙 6)

入 札 書	
一 金 ○ ○ ○ ○ 円 也	
入札事項	鹿児島県立牧之原特別支援学校仮設校舎賃貸借
上記のとおり入札します。 令和 年 月 日 (入札年月日を記入) 契約担当者 鹿児島県立牧之原特別支援学校 校長 染川 功次 殿 住 所 鹿児島市○○町○○番○号 株式会社○○○○ 氏 名 代表取締役 ○○○○ 印 (代理人の場合、印は不要) 代理人(代理人入札の場合) 住 所 ○○○○○○○○○○ 氏 名 ○○○○○ 代理人印 (委任状の受任者印)	
注 入札金額は、見積もった契約金額の 110 分の 100 に相当する金額を記載するものとする。	

※代理人の入札による場合も住所、会社名及び代表者氏名を記入してください。

なお、その際は、代表者印の押印は不要とし、代理人の氏名を記入の上、代理人の印鑑を押印してください。

※入札書及び委任状について押印を省略する場合には、入札会場において顔写真付きの公的身分証明書（免許証等）による本人確認を行うため持参すること。

(別紙 7)

委 任 状

契約担当者

鹿児島県立牧之原特別支援学校

校 長 染 川 功 次 殿

委任者 所 在 地

商号又は名称

代 表 者 氏 名

印

鹿児島県との取引において、代理人を定め下記事項を委任します。

記

(受 任 者)

住 所

氏 名

受 任 者 印

(委任事項)

- ・ 鹿児島県立牧之原特別支援学校仮設校舎賃貸借に係る入札及び見積りに関する件

(別紙 8)

質 疑 書

令和 年 月 日

鹿児島県立牧之原特別支援学校長 染川 功次 殿

(質疑者)

印

下記の事項について質疑します。

記

業 務 名	鹿児島県立牧之原特別支援学校仮設校舎賃貸借
-------	-----------------------

[illegible]